

株式会社河昌 電話 : 078-733-0791 FAX : 078-734-0567  
〒654-0045 神戸市須磨区松風町5-1-22

## 異常な気候が続きます。

8月に入って連続台風の2つ目は神戸を直撃、北区を中心に大きな傷跡を残した後、お盆の間中、梅雨に戻ったような「勘弁してよ、」と言いたくなるような8月です。福知山や丹波市では大きな被害もあったようで、お見舞い申し上げます。自然に逆らうことはできませんが、被害はできるだけ少ないように願うばかりです。

## ともさかセミナー

さて、先月号の「河昌通信」や別チラシでご案内しました「フェイスブックを上手に利用して集客に成功した事例」の紹介を垂水の「くやすけ」さんで開催しました。お盆明けの19日開催ということで、参加人数は少なめでしたが、実際にFBをされている方も参加していただき、「とても勉強になった」と喜んでいただきました。私も参考にさせていただき、自分のFBページに活かして集客できればよいな、と企んでおります。私が気づいたポイントは、  
①コメント返し（誠実な対応）  
②お客様が意識せずに宣伝してくれる仕組みつくり。  
③行きやすいお店にするためのイベントの活用。

など、さすがに長年かかってここまで育てられただけあって、素晴らしい取り組みをされています。8月20日に予定されているイベントも今日19日の段階で23人の申し込みがあるとおっしゃっていました。お値段も通常平均客単価5000円のお店ですが、趣向を凝らして10000円のイベントです。それでも参加していただけるのですから、素晴らしいです。

## 夏休み自由研究のお手伝い

河昌が何か地域のお役にたてないかを考え、実行したのが「須磨のりの研究」です。17日（日）と24日（日）の2日に分けて午前は低学年、午後は高学年でFB・チラシ・近隣のポスティング・FAXで募集したところ、毎日新聞や神戸新聞でも紹介記事を書いていただき、狭い当店に入りきらないくらいのお申し込みをいただきました。おかげで、自分もプレッシャーがかかってお盆休みを返上して資料を作り、ビデオプロジェクターまで買い込んで準備しました。終わって、女将には「いらないことしゃべりすぎ」と注意されましたが、24日にはアドバイスを生かしてもっと子供たちにわかって

7月からお得意様の北野様より、自分の店でも「河昌通信」のようなニュースレターを発行したいといわれ、お手伝いをさせていただいております。まだ2回発信しただけですが、すでに手ごたえを感じていただいているようであつてもうれしいです。

もらえるように気を付けます。今日19日には2年生の子から早速にこんな自由研究にまとめたという報告を写メでいただきとてもうれしく思いました。講義の後には、家庭にある電磁調理器を使って焼き海苔を作ったり、ハケでたれを塗って味付けのりを作ったりして楽しました。特に焼くと黒い海苔が緑色に変色するのにはみんな興味を持ったようです。そして今、家庭の道具を使って簡単に加工した海苔と工場で加工した海苔を食べ比べてもらいました。ひやひやしながら、「どう、違う？」って聞いたら、「やっぱりプロの職人が専門の機械を使って作った製品の方がおいしい」と言ってくれてホッとした。あと一日、24日にもう2回、小学生たちに須磨のりを好きになってもらえるように頑張ります。



17日午前低学年の部集合写真

## 【発行者プロフィール】

株式会社河昌 代表取締役  
藤井 昌治 (ふじい まさはる)  
生年月日: 1955年12月16日生まれ  
出身地: 大阪府東大阪市  
趣味: 夫婦で映画、ひとりで読書

経歴: 大阪市立大学→シャープ→河昌  
打ち込んできたもの: バレーボール  
家族構成: 妻潤子、長女望、長男智大、父昭、母佳子  
モットー: 毎日が日曜日

